

日本と東三河再建元年

三遠南信の枠組みで考える時代

がる
議
県
で
語
る
本
社
会
本



公明党の渡会克明
県議(豊橋)が3日、
東海日日新聞社を訪
れ、13年に対する思
いを熱く語った。昨
年暮れに誕生した自
公連立政権に期待を
寄せ、豊橋出身の太
田昭宏・前同党代表
会克明県議(本社で)

の国交大臣就任を天
きなチャンスととら
え、日本再建元年、
東三河再建元年を訴
えた。
「民主党政権下の
3年3カ月、国民は
政治不信を募らせ、
それが自公に振れ
た。選挙制度により
大勝ちしたが、決し
て全幅の信頼を得た
わけではなく、今後
自公政権の実行力が
問われる」と戒め。
同党の主張する10
兆円規模の大型補正
予算を組んで景気の
浮揚を図り、公共事

業を推進する。「1
月末の国会で対応し
ないと、間に合わな
い」。
太田国交大臣誕生
について「今年を日
本再建元年とし、先
頭に立って活動する
と燃えている。景気
経済対策にスピーデ
ィーな一手を打つそ
うだ。安倍総理から
そうした場を与えら
れた信頼に応えなけ
ればならず、失敗は
許されない。地元の
県議として支え、役
立てるようについで
くつもりだ」。

自公政権の復活
で、道州制、地方主
権論が強まると予想
される。「広域連合
を推進しなければな
らず、そのためには
強力なリーダーシッ
プが必要だ。東三河
再建元年のチャンス
でもある。名豊道路
(豊橋東B.P.)と潮
見B.P.が今春接続す
る。浜松三ヶ日豊橋
道路の建設推進が望
まれ、東三河環状の
整備も動き出した。
東三河75万では小さ
過ぎ、三遠南信の枠
組みで考える時代が

来た」と語る。
(山崎祐一)